

1 労働争議の調整

(1) 労働争議調整の概要

ア 令和元年度に係属した事件

令和元年度に係属した調整事件は、あっせんに係る申請1件で、平成30年度からの繰越事件であった。

調整事項は、一時金の支給方法等であり、終結状況は、打切りであった。

イ 直近10年間の調整概要

直近10年間（平成22年度～令和元年度）における調整事件の概要は、次のとおりである。

(ア) 調整種別にみると、すべてあっせんである。

(イ) 各年度の係属事件は4件以内で推移しており、新規申請事件は平均1.3件である。

(ウ) 申請者別では、組合申請84.6%、双方申請15.4%である。

(エ) 調整事項別では、主なものとして、経済的事項のうち、賃上げ関係、一時金関係が各15.4%、非経済的事項のうち、解雇関係が46.2%、団交促進関係が30.8%となっている。

その内容をみると、不当労働行為事件と併行したもの、一の事件で調整内容が多岐にわたったもの、合同労組が申請したもの等、複雑化をしている。

(オ) 企業規模別では、従業員30～99人規模が53.8%で最も多く、次いで100～299人規模と300～999人規模が各15.4%であり、1～29人規模と1,000人以上規模が各7.7%である。

(カ) 産業別では、主なものとして、製造業が30.8%で最も多く、次いで卸売・小売業と運輸・通信業が各15.4%となっている。

(キ) 終結までの所要日数は、平均42.8日である。所要日数は、事件ごとにばらつきがみられるが、これは、あっせんの開催が3回にわたったもの、使用者の意向によりあっせん期日を延期したもの等があることによるものである。

(ク) 事件の解決率^(※)は、平均で30.0%となっている。

※（解決率）＝（解決件数＋裁定件数）÷（終結件数－取下件数－労委規則第65条第2項によるあっせん不開始件数）

第1表

調整開始・終結状況

区分 年度	開始事由							終結状況							翌年度 への 繰越	年度平均(終結事件)		
	新規申請					前年度 からの 繰越	計	解決	取下	打切	不調	裁定	65条 2項	計		調整 回数	所要 日数	解決率
	組合	使用	双方	その他	計													
22	2		1		3	0	3	1		2				3	0	1.3	36.7	33.3
23					0	0	0							0	0	-	-	-
24	4				4	0	4	1	1					2	2	0.5	36.0	100.0
25			1		1	2	3	1		2				3	0	1.7	36.7	33.3
26					0	0	0							0	0	-	-	-
27	4				4	0	4		1	2		1	4	0	0	0.8	45.3	-
28					0	0	0							0	0	-	-	-
29					0	0	0							0	0	-	-	-
30	1				1	0	1							0	1	-	-	-
元					0	1	1			1				1	0	3.0	84.0	-
計	11	0	2	0	13			3	2	7	0	0	1	13		1.2	42.8	30.0

(注) 解決率 = $\frac{\text{解決件数} + \text{裁定件数}}{\text{終結件数} - \text{取下件数} - \text{労委規則第65条第2項によるあつせん不開始件数}}$

第2表

調整事項別申請件数（新規申請事件）

（単位：件）

事項 年度	労働 協約	経 済 的 事 項							非 経 済 的 事 項					合 計 (実件数)
		賃上げ	一時金	諸手当	その他 賃 金	退職金	労 働 時間等	その他	組 合 活動等	解 雇	団 交 促進	その他 の経営 ・人事	その他	
22		1								1		1		3
23														0
24			1							3				4
25		1										1		1
26														0
27										2	3	1		4
28														0
29														0
30			1								1		1	1
元														0
計	0	2	2	0	0	0	0	0	0	6	4	3	1	13
構成比 (%)	0.0	15.4	15.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	46.2	30.8	23.1	7.7	100.0

（注）1件の調整事件で調整事項が複数になるものがあるため、事項別件数計と合計（実件数）とは一致しない。

第3表

企業規模別調整申請件数（新規申請事件）

（単位：件）

規模 年度	1～29人	30～99人	100～299人	300～999人	1,000人～	計
22	1	1		1		3
23						0
24		2	1		1	4
25				1		1
26						0
27		3	1			4
28						0
29						0
30		1				1
元						0
計	1	7	2	2	1	13
構成比 (%)	7.7	53.8	15.4	15.4	7.7	100.0

第4表

産業別調整申請件数（新規申請事件）

（単位：件）

産業 年度	建設業	製造業	卸売・小売業	金融・保険業	不動産業	運輸・通信業	電気・ガス ・水道業	サービス業	その他	計
22		1	1						1	3
23										0
24		1				1			2	4
25		1								1
26										0
27		1	1			1			1	4
28										0
29										0
30									1	1
元										0
計	0	4	2	0	0	2	0	0	5	13
構成比 (%)	0.0	30.8	15.4	0.0	0.0	15.4	0.0	0.0	38.5	100.0